

遅れをとっている技術開発において
強いリーダーシップをもった具体的な振興案を。
仙台市の科学技術の促進・推進について
錦ヶ丘小学校新設に伴う関連施設の建設と
広瀬中学校の仮設校舎賃借についての概要を問う。
愛子地区の教育機関の充実について



平成24年第3回定例会 一般質問

厳しい財政状況と、本市全体の土地利用の方向性など、
少なからぬ課題を認識し、地域の特質を生かしたまちづくりを。

愛子バイパス延伸構想と、 それにもなう市街化調整区域解除の再検討を

- ・南吉成児童館移転改築の概要
- ・南吉成児童館の移転改築スケジュール(予定)
- ・愛子地区に新しい保育所ができます
- ・通学路安全対策一覧
- ・平成24年第1回定例会でイベント列車を提言したことが、今回、5月に走行することに決まりました。
- ・高野原地区宅地復旧事業

TOPIC

TOPIC

通学路安全対策一覧

No.	学校名	路線名	箇所名・住所	通学路の状況・危険箇所の内容	対策内容
1	広瀬小学校	市道愛子1号線	愛子東2~4丁目自動踏切周辺	道幅も歩道も狭いが、交通量がとても多い	・道路拡幅検討中 ・子供会、防犯ボランティアによる交通安全指導
2	上愛子小学校	市道赤生木畑前線	国道48号線上愛子字道半T字路まで50m	児童登校時間帯に清掃会社の大型車や通勤車両が通る	・外側線設置横断 ・歩道引き直し ・PTA学校による指導と安全指導
3	上愛子小学校	国道48号	国道48号線遠野原横断歩道	横断歩道はあるが、歩行者がいても止まる車はない	・「止まれ」若しくは注意喚起の路面標示 ・標識の大型化 ・教職員、ボランティアによる保護活動
4	上愛子小学校	国道48号	上愛子小学校前バス停	大形車両の通行が多く、バス待ちの際、通行車両の風圧で危険	・横断防止柵設置 ・教職員、ボランティアによる保護活動
5	作並小学校	国道48号	作並駅周辺の国道48号線	歩道が極めて狭いところがある	・防護柵設置 ・歩道整備事業中路線 ・学校による安全指導
6	作並小学校	市道鎌倉初小屋線	新川地域の道路一帯	歩道がない	・学校による安全指導
7	作並小学校	国道48号	「作並駅前」バス停の周辺道路	一部車道と歩道の区別がない	・学校による安全指導
8	川前小学校	市道赤坂明神線	赤坂東サックス前の交差点	歩行者用信号機が電柱に隠れ、見えにくい	・信号(歩行者灯器)の視認性確保の検討 ・教職員、ボランティアによる保護活動
9	川前小学校	県道定義仙台線	芋沢赤坂交差点	昨年改善されたが、歩道は十分な幅がなく、歩道と車道を分ける縁石・ポールがない	・教職員、ボランティアによる保護活動
10	川前小学校	市道四反田前高野原線	高野原4丁目の道路	団地の大通りは数キロに渡り信号機がなく、4丁目付近には横断歩道もない	・教職員、ボランティアによる保護活動
11	吉成小学校	県道仙台北環状線	吉成台ミスト前車道	交通量の多い上に、くたでスピードを出す車が多い	・PTA学校による指導と安全指導
12	吉成小学校	市道吉成伊勢幹線7号線	国見ヶ丘スカラヒルス前歩道	崖崩れ応急処置のまま危険。通学路の迂回を行っている	・崖崩れ防止工事
13	吉成小学校	市道中山吉成幹線4号線	吉成台2丁目23番付近駐車場	交通量、見通しの悪さから事故が数度あり	・樹木剪定
14	吉成小学校	市道中山吉成支線2号線	吉成2丁目「パチンコタイガー」裏の市道	歩道が無い上、電柱が道路にはみ出しているため、通行する際に車道へはみ出さざるを得ない。通行車両へここが通学路であることを示し、通行に際し注意喚起する手立てが欲しい	・PTA学校による指導と安全指導
15	栗生小学校	市道栗生5丁目3号線	栗生6丁目校門から東側のT字路	付近の道路が通勤時に混むため抜け道として通る車あり	・車両通行禁止規制の検討 ・PTA学校による指導と安全指導
16	栗生小学校	市道栗生5丁目1号線	栗生6丁目校門からファミリーマート前の横断歩道	路側帯が道路南側に引いてあり、車と交錯する箇所があり、路側帯を道路北側に引くのが望ましい。または、交錯する箇所に横断歩道を設置してほしい	・車両通行禁止規制の検討 ・PTA学校による指導と安全指導
17	栗生小学校	市道栗生幹線6号線	栗生6丁目小学校南側こみ集積所付近	交通量が多い。カーブで見通しが悪い。ミラーの設置が不十分	・注意喚起路面表示 ・PTA学校による指導と安全指導
18	栗生小学校	市道栗生幹線2号線	栗生3丁目南公園付近の道路	交通量が多い。公園脇は歩行者専用道路となっているが、車道と交わる箇所に横断歩道がない	・注意喚起路面表示 ・歩行者横断防護柵設置 ・PTA学校による指導と安全指導
19	栗生小学校	市道栗生幹線1号線	栗生3丁目・4丁目・6丁目の住宅内道路	48号線バイパスから旧48号線の抜け道として通る車が多い。路側帯が引いてないため、歩行が危険	・注意喚起路面表示 ・PTA学校による指導と安全指導
20	愛子小学校	市道街道第1号線	青葉区愛子中央5丁目・6丁目境のJR仙山線東門踏切	踏切が狭く、交通量が多いにも関わらず、歩道と車道の区別がない	・学校からJRへの要望書提出
21	愛子小学校	市道錦ヶ丘幹線1号線	青葉区錦ヶ丘2.3.6.7丁目交差点	交差点東側に横断歩道がない	・横断歩道の設置検討
22	愛子小学校	国道48号	青葉区上愛子北内から蛇台原に抜ける道路(ガーデン仁賀地付近)	グリーンベルトで歩道は確保されているが道路が狭く、車がすれ違う際、車両がグリーンベルトに進入してくる。特に登校時間帯は渋滞している作並街道を避けるため、愛子バイパスへの近道として利用する車が増える	・PTA学校による、指導と安全指導

高野原地区宅地復旧事業

調査により、高野原地区において地盤の変状(変位)及び盛土のゆるみ範囲が広範囲にわたることが判明した。道路復旧工事により、道路およびその周辺地盤の耐震性は向上したが、本事業では東日本大震災と同レベルの地震が発生しても、道路盛土や宅地地盤が滑動しないようにすることを目的として、盛土地盤の抑止対策を施す。

造成宅地滑動崩落緊急対策事業

高野原二、三丁目地区

【概算工事費 1億円】

事業経過と今後のスケジュール

- 平成24年12月～平成25年3月
個人説明会(個人の擁壁復旧)、施工承諾等
- 平成25年4月 工事契約(工事着手)
- 平成25年5～6月 工事説明会
- 平成25年7月～平成26年3月 工事施工

高野原一丁目(北)地区

【概算工事費 1億2千万円】

今後の事業スケジュール

- 平成25年1月 工事契約(工事着手)
- 平成25年3月 工事説明会
- 平成25年5月～平成26年3月 工事施工

高野原一丁目(南)地区

【概算工事費 4千万円】

今後の事業スケジュール

- 平成24年10月～平成25年2月 施工承諾等
- 平成25年2月 工事契約(工事着手)
- 平成25年4月 工事説明会
- 平成25年5月～平成26年3月 工事施工



仙台市の科学技術開発・産業の育成に強いリーダーシップと振興策を求める。

定例会 一般質問 遅れをとっている技術開発において強いリーダーシップをもった具体的な振興案を。

1 仙台市の科学技術の促進・推進について

仙台市の現状について

- Q 科学技術開発の促進・推進において、仙台市は、強いリーダーシップが感じられず、弱腰の振興策であると断じざるを得ない。
- A 「商都」に加え「学都」として発展してまいり、一定の評価は得ていると考えておりますが、引き続き、科学技術振興に向け、様々な取り組みを進めて参ります。

科学技術開発と重点化すべき産業について

- Q 仙台市は技術開発では遅れをとっている。本市は印刷関連の対県シェアが大きく、情報発信都市と捉え、科学開発に活用すべきである。市は他にどの分野を重点産業と挙げるか、当局の見方を問う。
- A ITやデザインというクリエイティブ産業は引き続き、重要な分野と考え、更に東北大学などの研究機能の充実など本市の特性を活かせる産業の育成に取り組んで参ります。

科学技術開発振興のための組織的改革について

- Q 従来の水準に留まらず、どのようにして本市の産業の中核となる工業の振興を目指すのか？
- A 東北大学をはじめとする既存の研究機関に加え、復興特区制度の活用による新たな研究開発施設を集積していきたいと考えております。

本格的な研究開発の拠点づくりについて

- Q 今後さらに効果的に科学技術開発研究の中核施設などを集中させ移転するのであれば、震災でも被害のなかった愛子地区を推奨するが市の考えはいかがか？
- A 機能集約型市街地を目指し、市街地の拡大を抑制しているところではありますが、土地利用や本市の財政状況を踏まえ、研究して参りたいと存じます。

Q 加藤和彦議員

仙台市天文台が錦ヶ丘に建設されてから、市民の意識が従来と変わりつつあります。火星に着陸してその映像が映し出される時代になり、夢でなく現実であることで子供たちの宇宙への関心が高まり、天文台の果たす役割も一段と重要さをましています。一方、東日本大震災と原発大爆発以来、原子力依存からの脱却が国民の意識に根付き、電力会社の需給関係の網渡り状態から、節電を始め省エネルギーが全国で主流になり、これまでの生活習慣を見直す時代になりました。自動車ではハイブリッド車が多く選択され、暖房機・冷蔵庫などは消費電力が少ないほどよく買われる。またレアメタルは中国の輸出規制で世界中で血眼で産地を求め、輸入先の分散化を図っているのが現状であります。しかし日本国周辺にはレアメタルが豊富に存在することが分かり、今後の開発に期待が寄せられております。このような時代に各々が科学技術開発にしのぎを削っているのは、新産業の開発、産業技術の高度化、市民の生活の安定、ひいては市の発展、税収の伸びへの期待、国内外の評価を高め市民の誇りに通ずるからであります。

①仙台市の現状
そこで仙台市はどんな現状ででしょうか。JAREC財団法人全日本地

域研究交流協会の資料によると、

①仙台市の科学技術振興策の戦略ビジョン
大学等の知的資源の集積を活用し、自立した経済基盤を確立するため、地域経済を支える中小企業の新製品開発や新事業展開などを支援するとともに、本市の知的資源や産業の特性を生かした新産業の創出に向け、取り組んでおります。

②自治体の主体的取り組み
地域企業の新製品開発等を支援するための事業として、地元大学の教員4名を地域連携フェロー（本市非常勤嘱託職員）として採用し、地域企業からの相談を待つことなく積極的に企業を訪問し、その的確なアドバイス等により多数の新製品等の成功事例を生み出している仙台発の産学連携の成功モデルとして全国的に注目されている「御用聞き型企業訪問事業」を実施しています。

③今後の重点的取り組み
「御用聞き型企業訪問事業」については、今後も「困りごとを聞きに行く」という地域企業の目線に立った積極的な取り組みを堅持し、地域企業の業績向上に結びつけ、地域産業の活性化を推進します。また「仙台MEMS産業クラスター創生事業」については、地元大学に集積するMEMS技

術を活用した事業化、製品化等を支援し、MEMS技術に関連する新産業・新事業の創出を図ります。「仙台フィンランド健康福祉センター事業」については、同センターをプラットフォームとして、仙台およびフィンランドの企業、大学等の連携によりIT等を活用した健康福祉機器サービスの研究開発、事業化を促進します。「広域仙台地域知的クラスター創生事業第Ⅱ期」については、市民ニーズと研究・開発を結びつけるプラットフォームづくりに向けた取り組みを推進していきますと記載しています。私は、市の将来の技術開発・産業の育成などの視点から見て、強いリーダーシップが感じられぬ、弱腰の振興策であると断じざるを得ません。

④各政令指定都市の科学技術開発への取り組みの姿
私なりに各市の状況を読み取り、いずれも産学連携、産学官提携、産産提携などの組み合わせながら目標達成に向けて努力していることが分かる。中に中核施設を設けるとか、市のセンターが仲介役を引き受けるなど方式は異なっても、その役割を果たす組織が備わっていることが確認できる。都市規模の大小により、

①大学や高度技術を持つ大企

業が多数ある場合は総合的に先端技術を開発するし、比較的小規模の場合は少数の技術に特化して味わい深いものを研究開発する。

②古い都市では伝統文化に根ざした地域性を活かしたものを対象とするし、最近規模が拡大した都市では現在地域で求められているものを対象とする。

③歴史的に工業の発達の分野が特色を持っている都市ではそれに関連して技術を開発するし、市内に希少価値のあるものを産出する都市では、国内外にかかわらず広く社会に貢献できる分野を選択して開発する。

④数ある大企業が存在している都市ではそこで所有している開放特許を中小企業に活用させるか、少数でも先端的研究の盛んな都市では逆に大企業が求めているものを新技術で製品化してその産業全体に貢献する。など見方ができる。

③本市の技術開発の成功例
本市では技術開発の成功例として、地域企業と地域連携フェローの連携による新製品開発事例「御用聞き型企業訪問事業」として、PBセラミックス粒子を配合したソール材を用いることで対滑性を向上させた滑らないサンダル

②特殊な表面仕上げを施すことで濡れた場合の対滑性を向上させたコンクリート平板

③PBセラミックス粒子を配合することにより、雨天時でもグリップ力の落ちない対滑性に優れるレース用自転車タイヤを挙げているが、いずれも社会的インパクトが小さいことは否定できないであろう。

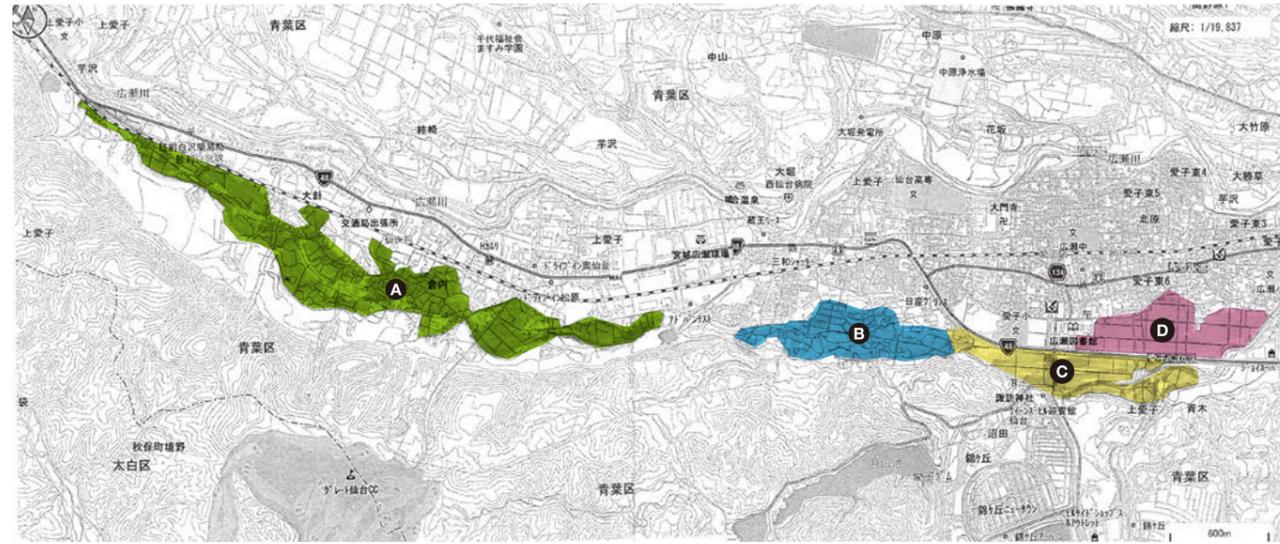
④資料から得られる本市の科学技術開発の水準
例えば浜松市は政令都市としては仙台市の後輩だが、科学技術開発については遥かに高度であり、社会への貢献度も国内外から高い評価を受け、高い実績づくりに成功しているのはどうしてだろう。この点について当局のご見解をお願いします。

⑤本市の特色を發揮し実態に即した科学研究開発分野の選択
平成24年5月発行の統計時報によると、付加価値額について対県シェアを見ると、「石油製品・石炭製品」が87.5%、「印刷・同関連」79.2%、「鉄鋼」48.0%、「家具・装備品」46.2%が高いシェアを占めている。仙台港周辺の工業地区は石油中心であり、注目すべきは「印刷・同関連」が大きいシェアを持っていることです。本市は情報発信都市であること

を示していると考えます。この力を科学技術開発に活用したら、本市の成果を紹介するのに苦労しないと考えます。現在の地域経済活動は一進一退のようですが、大震災の痛手から勢いよく立ち上がる力を示してほしいと思っておりますが、当局のお考えをお伺いします。次に、他の市の事例をよく考察して参考にし、その取り組み方を学びながら、本市が科学技術開発分野の振興に具体的な目標を掲げ、本来備わっている能力を十分に発揮するとして挙げらるか、当局の見方をお伺いします。

⑥本市の科学技術開発の振興のための組織的改善
宮城県では、宮城県産業技術総合センターを立ち上げ、事業支援力の向上による充実したサービス提供を目指しています。県の重点産業である自動車関連・高度電子機械・食品製造の支援はものづくりに支援につながり、県内の産学官ばかりか近県との連携支援に繋がっていくとのことです。足下の東北大学には未来科学技術共同研究センターがあり、開発研究部では次の5つの特色を持った組織が活動しています。

①産学連携（現実の課題の解決、実用化）
②先端的かつ独創的な開発研究
③期間を明確にしたプロジェクト型研究（3〜5年計画）
④大規模な開発研究
⑤主として外部資金による研究の推進（このように本市を取り巻く科学技術開発に対



愛子地区農地面積

(頭上計測による概算値)

※1 上記面積は、頭上計測による概算値である
※2 上記面積には、農業振興地域の白地区域も含む

Table with 3 columns: 地区, 農地面積(ha), and specific area names like 赤生木, 大針, 倉内.

錦ヶ丘小学校新設に伴う関連施設の建設と
広瀬中学校の仮設校舎賃貸借についての概要を問う。

定例会 2 一般質問

愛子地区の教育機関の充実について

加藤和彦議員
① 錦ヶ丘小学校新設に伴う関連施設の建設について
開校以来児童数の増加に悩まされてきた愛子小学校(児童数1,186)...

錦ヶ丘小学校新設に伴う関連施設の建設について
Q 平成27年度に開校される錦ヶ丘小学校の関連施設として、コミュニティーセンター・児童館建設案の概要とは?
A 平25年度に設計、平成26年に工事を行う予定です...

加藤和彦議員
② 広瀬中学校の仮設校舎賃貸借について
広瀬中学校は宮城地区中学校の中心的存在であり、近年生徒数の増加で施設設備が間に合わなくなり...

広瀬中学校の仮設校舎賃貸借について
Q 生徒数の増加により、詰め込み学校となっている広瀬中学校は、次回の賃貸借契約終了まで何としても、解消すべきである。
A 仮設校舎はあくまで暫定的なものとし、生徒数の中長期的な見通しや学区内の土地利用の状況を踏まえ、検討を進めてまいりたいと考えております。

⑦ 本格的な研究開発の拠点づくり
大方の政令市では、研究開発の中核となる拠点を設けて、産学官の連携を図り技術の交流を推進しています...

A 経済局長
本市の現状等について
本市の科学技術開発の水準についてでございます。浜松市は、江戸時代からの繊維産業が基盤となつて製造業の集積が進み...

本市の特色を生かした科学技術開発について
本市における印刷業についてでございますが、確かに印刷業は、他の製造業に比べ、集積も高く、情報発信力も有することから、引き続き、ITやデザインと連携が重要と考えております...

本格的な研究開発の拠点づくりについて
本格的な科学技術開発の拠点づくりについてでございます。上愛子の松原工業団地の周辺地区につきましては、既に、最先端の半導体工場など製造業が集積しており...



等の立地には、一定のニーズもあるかと存じます。しかし一方で、本市では、機能集約型市街地の形成を目指し、市街地の拡大を抑制しているところがございます。今後とも、こうした土地利用や本市の財政状況といった課題を踏まえ、地域住民の意向等も勘案しながら、必要性も含め、研究して参りたいと存じます。

愛子地区の発展計画について
愛子地区の将来に向けての
提言について伺います。愛子

A 市長 奥山恵美子

(3)松原地区に物流機能を持つ施設を建設し、大和工業団地への交通機能を充実してほしい。愛子バイパスの延伸により物資の交流は何倍にもなり、東北高速道路への連結で従来の常識を破る大発展が予想される。仙山交流の道でもあるため、物流機能を持つ施設を備えれば、松原と大和地区の工業団地を直結する物流ができるため、道路の整備が必要になる。これらの計画案は地元の中・高校生と膝を交え、将来の地域の街づくりを話し合ったのがベースになっております。この愛子地区の将来に向けた使命と発展計画について、どのような取り組みをなされるか、強い期待を持って仙台市のお考えをお伺いします。



地区は、JR仙山線や仙台西道路などによる市内中心部への優れたアクセスと、豊かな自然環境が共存するエリアとして、商業、業務機能の集積が進み、人口の増加が持続している地域でございます。このたびのご提言におきまして、都心に近く地盤が強く東北自動車道への結節の良好な愛子地区へこそ物流拠点を、とのご指摘は、東北道が被災地のまさに生命線として機能いたしました先の大震災における状況に鑑みましても、この地域における将来的な可能性の一つを示すものと受け止めたところであります。しかしながら、その実現には、愛子バイパスの延伸や沿線の市街化調整区域の見直しなどが必要であり、現下の厳しい財政状況の問題と本市全体の土地利用の方向性との調整など、少なからぬ課題があるものと認識するものでございます。今後、愛子地区をさらなる発展へと導いてまいります。そのためにも、この地区の未来を担う若い方々を含め、地域全体での将来ビジョンをしっかりと描き、共有していくことが肝要と考えるところであり、様々な機会を捉え、地域の皆さまのお考えを伺いながら、この地域の特質を生かしたまちづくりを進めてまいります。

③D地区は総合支所中心の行政機関・大規模道の駅用地その他、一部商業施設と栗生地区との4車線道路の取り付けで東部商業地域に結ぶ。大駐車場の設置によって物と人の流れ・情報の流通が盛んになり、愛子地域のみならず仙台の街に強烈な活気を呼び込む重要な地区となる。なお、詳細については当局と打ち合わせながら計画し、議会に諮ります。

地区は、JR仙山線や仙台西道路などによる市内中心部への優れたアクセスと、豊かな自然環境が共存するエリアとして、商業、業務機能の集積が進み、人口の増加が持続している地域でございます。このたびのご提言におきまして、都心に近く地盤が強く東北自動車道への結節の良好な愛子地区へこそ物流拠点を、とのご指摘は、東北道が被災地のまさに生命線として機能いたしました先の大震災における状況に鑑みましても、この地域における将来的な可能性の一つを示すものと受け止めたところであります。しかしながら、その実現には、愛子バイパスの延伸や沿線の市街化調整区域の見直しなどが必要であり、現下の厳しい財政状況の問題と本市全体の土地利用の方向性との調整など、少なからぬ課題があるものと認識するものでございます。今後、愛子地区をさらなる発展へと導いてまいります。そのためにも、この地区の未来を担う若い方々を含め、地域全体での将来ビジョンをしっかりと描き、共有していくことが肝要と考えるところであり、様々な機会を捉え、地域の皆さまのお考えを伺いながら、この地域の特質を生かしたまちづくりを進めてまいります。

広瀬中学校生徒数の推計

	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度
生徒数	936	992	1,011	1,083	1,103	1,154
学級数	27	30	30	32	33	34

A 市民局長

錦ヶ丘地区へのコミュニティ・センター等の建設について

(仮称)錦ヶ丘小学校新設に伴う関連施設についてのご質問にお答え致します。

コミュニティ・センター及び児童館につきましては、平成27年度の小学校の開校に合わせて整備することとしており、平成25年度に設計、平成26年度に建設工事を行う予定でございます。現在は、小学校隣接地に、それぞれの施設をどのように整備するかにつきまして、関係部局で調整を行っているところであり、今後、地域の皆様のご意見を伺いながら、施設の具体的内容を決めてまいりたいと存じます。

A 教育長

広瀬中学校の仮設校舎賃借について

広瀬中学校の仮設校舎賃借についてでございます。広瀬中

校につきましては、現在、24の普通教室に対して、学級数は27でございまして、普通教室の不足が発生しております。今後も学級数が増加する見込でありますことから、仮設校舎を整備することとし、本年11月頃より工事に着手し、平成24年度末の完成を予定しております。整備の概要ですが、普通教室10室のほか、教材室、配膳室、トイレ、昇降口を計画しております。

広瀬中学校の大規模校解消に向けた取組みについて

広瀬中学校の大規模校化の解消についてですが、大規模校に対する対応方法といたしましては、施設の増築、あるいは隣接する学校との学区修正や学校の分離新設といった手法がございます。学区は地域の皆様にとりまして、最も身近な生活圏の一つであり、地域の諸団体の活動範囲と密接な関わりを持っていることから、どのような手法をとるかについては、学校や地域の状況に応じて慎重に判断する必要があります。広瀬中学校につきましては、学区内の学齢人口や錦ヶ丘地区における住宅の販売状況から、今後も生徒数が増加していくものと見込んでおります。現在の仮設校舎による対応はあくまでも暫定的なものであり、今後、大規模校化を解消するための抜本的な方法について、生徒数の中期的な見通しや学区内の土地利用の状況などを踏まえ、引き続き検討を進めてまいりたいと考えております。

定例会 3 一般質問 厳しい財政状況と、本市全体の土地利用の方向性など、少なからぬ課題を認識し、地域の特質を生かしたまちづくりを。

愛子バイパス延伸構想と、それにもなう市街化調整区域解除の再検討を

Q 愛子地区を地域毎に適した利用計画を明確にし、地域発展の起爆剤として市街化調整区域の解除を求める。
A 愛子地区の特徴からみても、可能性は認識しながらも、少なからぬ課題を認識するもので、地域全体での将来ビジョンを共有し、みなさまとともに地域全体のまちづくりを進めてまいります。

Q 加藤和彦議員

私は平成22年第4回定例会一般質問において、山の手新都心構想を掲げ、新産業の誘致とスポーツ振興を唱えましたが、愛子バイパスの延伸構想の計画化は、いまだに棚上げ状態です。今後の西部地域の発展を考えれば必須であります。実現すれば新都心は上愛子地区全域を含めた新しい考えによる利用計画の設計が必要になると考えます。当然現在の市の方針に反するが、市街化調整区域の解除が必要になる。現在は松原工業団地を研究・開発・生産施設地区として工場等産業施設の立地を図る計画になっているが、バイパスが延伸するとすれば、それどころではなくなることは火を見るよりも明らかであります。バイパスによる交通渋滞の解消は当然として、その沿線の活用が重要であると考えます。それは仙

台市の発展に寄与するばかりか、最先端を行く新情報や新製品の交流による国内はもとより世界を股にかけてものすごい大きな力を発揮すると期待されます。東日本大震災の際、無傷で残ったのは市内で愛子地区だけであります。それだけ地盤が強固であることが証明されて、建造物についての安全度が高いため、各種の施設を誘致するのに非常に有利であります。そこで私は次のような提案をまとめました。
(1)まずは、上愛子の赤生木、大針、倉内の農地をA地区、上愛子の二岩、岩本前ほかの農地をB地区、総合支所の南側の農地をC地区、総合支所の東側をD地区とし、これらの愛子地区(下愛子地区・上愛子地区)の農地を地域発展の起爆剤として市街化調整区域の解除を求めます。
(2)転用農地の利用計画を明確にします。
①A・B地区は研究開発に没頭できる地域として有望であります。自然に囲まれ静かなところで思いっきり精魂を傾けて作業できる地域で、中核施設と新分野の進出が期待されます。
②C地区は松原地区にある体育館・グラウンド・その他のスポーツ施設・関連施設の移転先となるほか、新設中学校の敷地として優先度の高い地域となる。

平成24年第1回定例会で仙山線にイベント列車を提言したことが、今回、5月に走行することに決まりました。

50年に1度の山寺の御開帳にあわせて、「新緑山寺御開帳号」を運転します。

発駅・発時刻	着駅・着時刻	運転日	編成
仙台 10:19	山形 11:42	5/18,19	485系6両1〜3号車自由席
山形 15:22	仙台 17:10		4〜6号車指定席

TOPIC

愛子地区に新しい保育所ができます。

新しい概要 入所児童の安心・安全、より良い保育環境を確保していくため、老朽化の著しい2カ所について、「公立保育所の建替え等に関するガイドライン(平成19年8月制定)」に基づき、建替えを実施する。

保育所名:愛子保育所
所在地:仙台市青葉区下愛子字横町前45番地の1
定員:63人→新120名 築年月:昭和48年4月 構造:木造
事業手法:現地に民間保育所を新設するとともに、愛子保育所を廃止する「民設民営方式」とする。解体・建設等により現園舎が使用できない期間は、宮城総合支所敷地内に整備する仮設園舎において行う。
事業スケジュール
平成24年12月 保護者説明会開始
平成25年4月 事業者募集
平成25年9月 事業者決定
平成26年4月 設計
平成26年8月 建設工事
平成27年4月 新保育所開所
仮設園舎使用予定
平成35年10月〜平成27年3月
作並街道 愛子幼稚園
ヨークベニマル 愛子郵便局 愛子保育所所在地
仮設園舎予定地 宮城総合支所 広瀬文化センター 愛子バイパス
アスク愛子中央保育所(仮称) 仙台高等専門学校 広瀬中学校 愛子駅
作並街道

南吉成児童館移転改築の概要

- (1)現児童館の状況 昭和50年4月開館/木造2階建て/延床面積341.56㎡/住所:青葉区吉成三丁目5-3
- (2)移転改築の目的 老朽化が著しく、耐震上の課題があることから移転改築を決定したため。
- (3)移転改築場所 南吉成小学校敷地内(東側) (4)敷地面積 約800㎡
- (5)建物延床面積 約260㎡ (6)移転改築後の開館予定 平成26年4月

南吉成児童館の移転改築スケジュール(予定)

平成24年8月	9月	10月	11月	12月	平成25年1月	2月	3月	4月
←	←	←	←	←	←	←	←	←
← 平成24年9月〜平成25年3月 児童館建物等の総合設計 →								
← 平成24年11月〜平成25年3月 児童館建設予定地の造成工事 →								
← 平成25年度中 児童館建物等の建築工事 →								
								← 平成26年4月開館 →